

第122号
2016年7月1日
夏

ふれあい

福 祉 相 談

【保育・子育て】
ひむろこだま保育園:695-1516
【おとしより】
機ノ木荘:694-0716
【障害者・生活保護】
高槻温心寮:696-5922
【障害者】
三島の郷:688-0768

お気軽にご相談ください

月～金曜日(10時～16時)

発行:社会福祉法人 大阪福祉事業財団 ふれあい編集委員会 大阪府高槻市塚原1丁目9番1号
高槻温心寮 * 機ノ木荘 * ひむろこだま保育園 * 三島の郷



(ひむろこだま保育園園長 筒井久子)

待機児童が増え続ける中、女性がいよいよ働き始めるよう地域の保育要求に応えたいと保育園建設に取り組んできた思いが、やっと実現し、分園やまびこが5月に完成し開設しました。木造2階建てで木をふんだんに使用し木と光と風が子ども達の成長を育んでくれます。5歳児と一時預かりの子ども達が生活しています。本園も改修し待機児童が多い1・2歳児を中心定員を増やしました。部屋も明るく広くなって、あそびと生活、食事のスペースを分離し快適に生活ができるようになりました。ぜひ一度立ち寄ってみてください。



ひむろこだま保育園に「分園(30名)やまびこ」が誕生しました

OPEN

氷室町にひむろこだま保育園の分園(定員30名)と障がいがある人たちの住まいの場がオープンしました。二つは同一敷地内にあり今後は互いの交流も期待できそうです。



障がいがある人が地域で長年住み続けてきた住宅も、利用する人たちが年を重ね平均年齢も60歳を超えました。お風呂やトイレもせまく年々使い勝手が悪くなる2階の階段をあがるのも大変になるなど住宅環境の改善が望まれていました。この度、国および高槻市の補助金も得て氷室町に新しく新築で移転することになりました。全面バリアフリーでスペースも広く転倒の心配もなく、職員も安心して支援ができると好評です。ここは女性10名(ながらく三島の郷や家族と一緒に地域で暮らしていた人たちが利用されています。ご自分のお部屋にはさつそく好みのカーテンやテーブル、ベッドなどを備え自分なりのゆったりとした生活が始まりました。

グループホーム
あすなる・ハイジが
新築移転

職員 の チ ョ ッ ト 聞 い て ! コ ー ナ ー

雨のち晴

今年も、三島の郷にツバメが帰ってきました。気温の上昇と共に、北上してきますが、気温が低いと体が動かなくなるようです。気温の変化に弱いのは人も同じで、最近では「寒暖差アレルギー」という、アレルギーの無いアレルギー症状が現れたり、季節の変わり目で健康を損なう方も少なくないでしょう。健康な状態で生活することは大切です。今の日本ではどうでしょうか。健康とは病気にならない事だけではなく、精神的、社会的にも安定していることが必要で、失業や貧困問題の解決、社会保障の充実、平和の継続など暮らしの心配はつきません。7月参議院選挙の実施。今回から18歳以上人々が投票することが出来ます。学校教育やSNSなどあらゆる面で政治を身近な事として体感する機会が増えています。成年後見制度の改定で障害がある人々の参政権も保障されるようになり、貴重な一票かならず行使したいものです。

(三島の郷 金城)

ふれあいコラム

高槻市
子育て
情報



新しい保育制度で
高槻市は今:

「子ども・子育て支援新制度」が始まって2年目を迎えました。高槻市では待機児解消の為に2歳までの小規模保育所の増設はされましたが、3歳児で転園先がなく待機児になるという今までなかったケースや(3歳児難民)それに伴って、数年前には公立保育所、幼稚園が全て認定こども園に移行する方針が特徴的です。



か所、京都13か所で、移行に足る自治体が多いようです。子育て世帯、子どもたちにとってよりよい制度になるようしっかりと考えていきたいと思います。

生活困窮者
自立支援制度
が始まっています

市HP
より

高槻市では生活や仕事に不安を抱えておられる方の様々な相談を受け付けています。生活状況をお聞きし課題を整理し、支援プランの作成・関係機関との連携を通じ支援します。就労支援としてハローワークコーナーを併設しています。

お問い合わせは
高槻市生活福祉課(市総合センター8階)へ
TEL.072-674-7767

第37回
ふれあいひろば

～守ろう平和とくらし、つくろう住民本位のまちを～

今年度の事務局会議が6月10日に開催されました。7月の実行委員会において下記の日程が提案され、いよいよ取り組みがスタートします。

日時:10月16日(日)
場所:上の池公園(予定)

ひろばボランティア募集

交通整理・各コーナーお手伝い・場内整備・駐輪場誘導

連絡:高槻温心寮
担当:藤間(072-696-0678)まで

ほっこりブレイクタイム
作品紹介



孫田洋司さん

書「南無阿弥陀仏」

磯部南海雄先生とともに(郷居住棟 玄関展示)

ボランティア募集!

施設利用者さんとの交流は互いの楽しみや生きがいにつながっています。作業の補助や外出付添い・行事のお手伝い等、各施設ではさまざまな企画を準備しお待ちしております。見学や体験大歓迎です。お電話ください。

高槻温心寮 ● 絵画クラブ/行事(盆踊り・食事会・日帰りレク)/陶芸
機ノ木荘 ● 花クラブ/居室掃除/行事(盆踊り・日帰り旅行)





温心寮

おもてなしの心で

西阿武野コミュニティセンターで
“ふれあい喫茶” ボラ

毎月第1・3水曜日、地域の人たちを対象とした“ふれあい喫茶”が開催されています。喫茶では、淹れ立てのコーヒーとおやつで100円とリーズナブルです！地域の人たちとの繋がりができることが一番の魅力になっています！温心寮の利用者さんがボランティアでウェーターとしてお手伝いさせてもらっています。とくに地域生活をめざす利用者さんも地域の方とのコミュニケーションをとる良い機会となり、良い刺激にもなっているようです。みなさんもお時間がある時は足を運んでみてくださいね。

なお、第1水曜日はいきいきサロン(手芸など趣味)、第3水曜日はリハビリサロン(健康体操など)も企画されています。



三島の郷

力作の展示・販売 浪速商事ガレッジセール



浪速商事さん

浪速商事さんが二カ月に一回催しておられるガレッジセールに毎回参加させていただいています。安岡寺ピーコックストア松が丘店の真ん前ということもあり人通りの多い場所です。作業で作った陶器・結び織り作品・しおり・野菜などでできたての物を並べて、利用者さんと一緒に販売しています。やはり採れたての野菜はあつという間に売りきれれてしまいます。作業作品を通して、三島の郷が地域の方々とつながる貴重な機会となっています。



陶芸作業



組みひも・
結びおり作業



販売風景



ひむろこだま保育園

埴輪であそぶ子どもたち

保育園の近くに今城塚古墳があります。古墳中央の小高い丘には草木が生い茂り、ちよつとした探検気分が味わえます。そこで四季折々の変化を楽しんだり、生き物にもたくさん出会うので子どもも大人も大好きな場所です。奥に進んでいくと埴輪も置いてあり、子どもたちは埴輪を見つけると「はにわやー！」と大喜びの様子で、埴輪と同じポーズをしてあそんだり、ごっこあそびをして楽しんでいます。



埴輪祭りにて



ありがとう

ボランティアグループ 藤さん



約25年間活動していた「ボランティアグループ藤」さんが3月末で解散されました。お世話になった気持ちを伝えるため、5月13日に利用者・職員で「感謝の会」を開きました。喫茶店外やハイキングの付添等利用者の「地域へ出て、楽しみたい」という願いをかなえて下さいました。これからは地域で豊かに暮らしたいという利用者の願いを、多くの方の協力を得ながら実現していきたいと思っています。



ヘルパー・
世話人さん
募集
高槻・島本内

地域生活支援センターらいと(真上町)

らいとでは移動支援・居宅介護事業(ガイドヘルプ・ホームヘルプ)、グループホームなどさまざまな障害児者への支援をおこなっています。相談支援事業では健康や医療、精神不安の解消、どんなサービスを利用できるのかなど、昨年度は199人からのべ1669件の相談をいただきました。

あなたも障害がある人たちへのサポートをしてみませんか?

外出の付添や食事などを作っていただける方

■詳細は下記までお問い合わせください

ヘルパー TEL.072-686-2116 担当:高原 世話人 TEL.072-686-5833 担当:小濱



6つの地域支援事業の中から今回は短期入所事業を紹介いたします。高槻市内外からこの事業を利用されている方がいます。利用されている方は、「別荘に來ましたよ。ちよつと息抜きです(笑)」と楽しんでいます。視覚障害者で在宅の生活をされている概ね65歳以上の方を対象としています。緊急性などが必要とする方の利用もあります。利用するには高槻・豊中市の方は市役所、その他の方は直接槻ノ木荘へ連絡をください。

短期入所
事業紹介
視覚障害のある方の
宿泊事業

槻ノ木荘

